



リバーベッド、SteelCentral AppInternals 10 を発表 最も包括的で使いやすいアプリケーション可視化/パフォーマンス管理ソリューション

最も包括的なリアルタイムの分析機能を提供する SteelCentral AppInternals 10 により、アプリケーションパフォーマンスの改善、ユーザエクスペリエンスの最適化、ビジネスへの影響予測が実現

日本発表日—2015年6月29日—アプリケーション・パフォーマンス・インフラストラクチャ分野のリーダーである Riverbed® Technology (NASDAQ: RVBD、以下、リバーベッド) は、革新的なアプリケーションパフォーマンス管理 (APM) ソリューション「[Riverbed® SteelCentral™ AppInternals 10](#)」を発表しました。SteelCentral AppInternals 10 は、進化を続けるハイブリッド IT 環境でアプリケーションパフォーマンスを管理する企業の IT チームを強力にサポートするソリューションです。その設計は旧バージョンから一新され、シンプルさと使いやすさはかつてないレベルに達しています。初期設定は数分で済み、インタラクティブな Web ベースのダッシュボードにはパソコンやタブレット、スマートフォンからアクセスできます。導入から運用まで特別なスキルは必要ありません。

クラウドの内部と外部でアプリケーションをモニタリングする SteelCentral AppInternals 10 は、アプリケーションの包括的な可視化と緻密な分析を実現します。可視化、分析の結果は、アプリケーションパフォーマンスやユーザエクスペリエンス、ビジネスの業績の改善に役立ちます。一般的な APM ソリューションは 1 分以上の間隔でトランザクションをサンプリングし、指標を集計しますが、SteelCentral AppInternals 10 はエンドユーザのデバイスやブラウザからアプリケーションのバックエンドまですべてのトランザクションをトレースし、本番環境のシステム指標を秒単位で取得します。SteelCentral AppInternals 10 が提供する、エンドユーザエクスペリエンスやユーザ層、アプリケーションパフォーマンスの正確な分析と、問題の根本原因を究

明する効率的なワークフローは、このようなトレース機能が支えています。さらに、シンプルなクエリを利用して数十億の指標を分析し、バグの検出やビジネスの洞察につなげれば、パフォーマンスを事後対策的ではなく能動的に改善することもできます。

IT アーキテクチャをハイブリッド化すると、製品の市場投入までの時間短縮、コスト削減、変化への柔軟な対応など大きなメリットが企業にもたらされます。今日の「ハイブリッド革命」は、このようなメリットを推進力として拡大を続けています。ガートナーの調査によると、75%の企業が今年中にハイブリッドクラウドを導入したいと考えています。¹ しかし、ハイブリッド IT はメリットだけをもたらすわけではありません。可視性や管理性が低下し、広範囲にわたるアプリケーションパフォーマンスの最適化が必要となるなど、いくつかの課題も発生します。このようなハイブリッド環境でアプリケーションパフォーマンスを効率的に管理するには、アプリケーションのホストアーキテクチャ、複合的なネットワーク、およびエンドユーザエクスペリエンスのすべてにわたる広範囲で詳細な可視化が必要となります。しかし、アプリケーション、クラウド、ネットワーク、サービスそれぞれのプロバイダの混在やエンドユーザの拡散などが、アプリケーションとネットワークの可視化を妨げる原因となり、最適なパフォーマンスや場所やデバイスに依存しない優れたエンドユーザエクスペリエンスは実現が難しくなります。一貫性を備えたエンドユーザエクスペリエンスを確保できなければ、スタッフ業務の効率化や企業業績の最大化は達成できません。

SteelCentral AppInternals はこのような可視性や管理の課題を克服し、ハイブリッドエンタープライズ全体から優れたパフォーマンスを引き出すことができます。このソリューションでは、すべてのトランザクションを包括的にモニタリングし、関連するシステム指標や呼び出しツリー（パラメータ、URL、ユーザ情報、リモート呼び出しなど）と合わせて情報を記録します。「ビッグデータ」に基づくアプローチなら、インシデントを詳細かつ迅速に再現し、影響を評価してユーザが気付く前に根本原因を解消できます。例えばパフォーマンス問題が顕在化し始めた場合、クリック 2 回ほどの操作で解決策が特定されます。

¹ ガートナー「Private Cloud Matures, Hybrid Cloud is Next」、2013 年 9 月

大幅な速度低下や機能停止が発生して初めて問題の修正に取り組む他の APM ツールと異なり、SteelCentral AppInternals 10 は異常の検出やビジネスへの影響の予測、キャパシティのプランニングを実施しながら、継続的なパフォーマンスの改善を実現します。「AND/OR」条件を使用したシンプルなクエリを使用するオンデマンドの分析機能では、事後対応型の対策ではなく能動的にパフォーマンスを改善できます。

今回のリリースでは、業界で最も包括的なアプリケーションパフォーマンスソリューションと、ネットワーク、アプリケーション、エンドユーザエクスペリエンスのモニタリング情報を一元的に提供する業界唯一のソリューションが統合されています。SteelCentral AppInternals 10 と、エンドユーザ、アプリケーション、ネットワーク、インフラストラクチャのすべてにわたる包括的なパフォーマンスの可視化と分析を実現する [Riverbed® SteelCentral™ Portal](#) の組み合わせにより、他のポイント APM ソリューションでは困難な全体像の把握が可能となるほか、パフォーマンス問題の解決に向けた IT チームのコラボレーションのあり方も大きく変化します。

リバーベッドの SteelCentral 担当上級副社長兼ゼネラルマネージャー、マイク・サージント (Mike Sargent) は、次のように述べています。「設計を一新した SteelCentral AppInternals 10 と新たにリリースされた SteelCentral Portal の組み合わせにより、現代のハイブリッドエンタープライズのアプリケーションパフォーマンス管理に欠かせない、包括的な可視化機能と診断機能を提供できるようになりました。使いやすさも大幅に向上し、APM に精通してない場合でもビジネスに直接影響する問題を診断できます。包括的な分析機能と使いやすさの点で、AppInternals のレベルに達しているソリューションは今のところ見当たりません。SteelCentral Portal との統合により、可視化の対象範囲がアプリケーションからネットワークにまで拡張され、パフォーマンスの全体像を把握することも可能となりました。これにより、今後はパフォーマンス問題の解決を担当する IT チームのコラボレーションのあり方が大きく変わるはずです」。

Enterprise Management Associates のアプリケーション管理担当リサーチディレクター、ジュリー・クレイグ（Julie Craig）氏は、次のように述べています。「アプリケーションはビジネスを支える基盤であり、企業は問題を特定して原因を正確に究明できる包括的な APM ソリューションを求めています。APM ソリューションでは、アプリケーションパフォーマンスの問題が業績に影響ないように、複雑なアプリケーションスタックの内部まで詳しく調べることができます」。

SteelCentral AppInternals の詳細については、[こちら](#)をご覧ください。無償評価版の申込み受け付けています。

SteelCentral と Riverbed Application Performance Platform™ について

業界最先端のパフォーマンス管理/制御スイートである Riverbed SteelCentral 製品ファミリーは、ユーザエクスペリエンス、アプリケーションパフォーマンス、ネットワークパフォーマンスの管理を統合し、問題の迅速な診断と解決に必要な可視化機能を提供します。エンドユーザに影響が及ぶ前に問題を解決することにより、ヘルプデスクへの問い合わせを削減し、パフォーマンス不足に起因する Web サイト訪問者の体感を向上させます。Riverbed SteelCentral は、Riverbed Application Performance Platform™ の一翼を担うソリューションです。Riverbed Application Performance Platform は、エンタープライズ環境全体にわたるアプリケーションの包括的な可視化、最適化、および制御を実現する総合プラットフォームです。Riverbed SteelCentral は、ガートナーの「ネットワークパフォーマンス可視化・診断（NPMD）マジックアドラント」において 2 年連続の「リーダー」に認定され、「アプリケーションパフォーマンス可視化（APM）マジックアドラント」では「概念先行型」（2014 年）に位置付けられています。さらに Riverbed SteelHead は、「WAN 最適化コントローラ マジックアドラント」において 8 年連続で「リーダー」に位置付けられています。

リバーベッドについて

リバーベッドはアプリケーションパフォーマンスインフラストラクチャ市場を牽引する企業であり、年間収益は10億ドルを上回ります。リバーベッドが提供する最も包括的なプラットフォームをハイブリッドエンタープライズに導入すれば、アプリケーションパフォーマンスの安定化とデータの可用性向上が実現すると同時に、パフォーマンスの問題をすばやく検出して業績に影響が及ぶ前に解決できます。また、社員の生産性の最大化やITを活用して業務のアジリティ（俊敏性）を新たなかたちで確立することも可能で、ハイブリッドエンタープライズはアプリケーションパフォーマンスを武器として競争上の優位を勝ち取ることができます。リバーベッドの製品は、「Fortune 100」の97%、「Forbes Global 100」の98%を含む2万6,000社以上のお客様に採用されています。詳細については jp.riverbed.com をご覧ください。

本文中に記載のある Riverbed ならびに Riverbed 製品およびサービスの名称またはロゴは、Riverbed Technology の商標です。記載のその他すべての商標は、所有者である各社に帰属します。

###

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

リバーベッドテクノロジー株式会社

マーケティング部 正木

TEL : 03-5423-6777 / FAX : 03-5423-6778

E-mail : marketing@riverbed.co.jp